



～学校支援地域本部は地域に作られた学校の応援団です～

2023年11月22日

11月23日は『勤労感謝の日』です。日頃、働いていただいている方に感謝すると共に、働かせていただけることに感謝をする日！高森地区でも、地域の為に・地域の子どもの為にボランティアをしてくださる皆様にあらためて感謝を申し上げたいと思います。そして、学校支援地域本部、学校運営協議会を通して、地域の子どもの成長の一端に関わらせていただけることにも感謝です。

11/11 泉パークタウン一斉クリーン作戦

毎年この時期に泉パークタウンの各公園で行われる一斉清掃に多くの地域の皆様が集合しました。高森連合町内会は高森西公園、高森東連合町内会は高森東公園を会場として清掃が行われました。パークタウンサービス・七十七銀行・商店会・包括支援センター・宮城大学・高森中学校すこぼら隊・スポーツ少年団等の団体の皆様も駆け付けてくれて、1時間ほどで落ち葉が入った大きな袋が山積みになりました。



学習発表会 10/28 高森東小学校 11/14・16高森小学校

4年ぶりに小学校の学習発表会にご招待いただきました。コロナ前には体育館で全学年の発表を地域の皆様と鑑賞させていただくのが通常でしたが、ここ3年は人数や会場に制限がある中、高森小・高森東小ともに先生方が色々工夫をされての学習発表会でした。

今年度は高森東小は体育館で全学年の発表会を、高森小は2日間にわたり学年ごとの発表会が開催されました。両校の体育館には、おじいちゃん・おばあちゃんの姿もあり、ゆったりと子どもたちの発表をご覧になっていました。どの学年の子どもたちも緊張半分・嬉しさ半分の面持ちでしたが、練習の成果を発揮して、大きな拍手をもらえたことに大変満足だったと思います。入学から半年で、大きな成長をしている姿に顔がほころび、小学校生活の集大成を発表した6年生の1人1人の入学したての顔が浮かび胸が熱くなりました。



東小1年生『スイミー』



高森小1年生『サラダで元気』

高森中学校区学校支援地域本部発行の広報誌「ALL TAKAMORI is for CHILDREN」は毎月20日に発行し、高森小・高森東小の全ご家庭と地域回覧で皆様にお届けしています。高森小・高森東小・高森中ホームページ「お便りコーナー」からもご覧いただけます。



学校運営協議会（コミュニティスクール）～地域と共に歩む学校づくり～

11/9 高森小学校

5年生との『しゃべっ亭』が行われました。練りに練ったテーマは①私がすごいと思う人（敢えて「尊敬する人」ではなく）②やる気スイッチを押してくれる人です。今の子ども達から、どんな答えが出るか楽しみにグループミーティングが始まりました。

①では、「お母さん、忙しいのに何でもやってしまう」「坂本龍馬かっこいい」「クラスの〇〇君はスポーツ万能です」「推しのユーチューバーの〇〇さんが面白い」と、それぞれが紙に名前を書いて説明してくれました。全体ではユーチューバーとお母さんが多数、歴史上の人物・担任の先生・漫画家・スポーツ選手・等々と多岐にわたり、「がんばっている自分はすごい」という子もいました。「お父さん」がいなかったのが笑えます。多分2番目なのかな？

②でも、お母さんがダントツで、「そうだよなー」と、自分の気持ちに同調してくれる友達の存在も大きいようです。スポ少のコーチや塾の先生が掛けてくれる言葉も力になります。嬉しいことに「毎朝、交通指導のおじさんが『おはよう』と声をかけてくれると元気になる！」と言ってくれた子もいました。後半は、担任の先生お二人からも「すごいと思う人」をお聞きしました。

委員と児童4名の『しゃべっ亭』は、どのグループも活発に話が進み、「自分の思いをしっかりと話せる子どもたち、すごい！！」と委員の皆様からも大絶賛のコミュニティスクールでした。



11/13 高森東小学校 「みんなで話そう みんなのこと」～高森東の未来のために～

6年生57名と学校運営協議会委員8名との塾議を行いました。10グループに分かれて3つのテーマについて子どもたちが1人ずつ自分の意見を話して、テーマごとに代表がグループのまとめを発表してくれました。

①『高森東小学校の良いところ』

「みんな挨拶ができる」「1年生から6年生まで仲が良い」「成績優秀」「緑が多くて綺麗な町」「みんな優しい」「休み時間はみんなで校庭で遊んでいる」「地域の方が声をかけてくれる」

②『学校を良くするためにできること』

「コロナで立て割り活動が出来なかったから全学年で何かしたい→『逃走中』とかやってみたいね」→「地域の方達と一緒にだど尚おもしろそう！」と、アイデアが膨らんでいきます。

③『高森東地区がもっと良くなる為にできること』

「挨拶運動」「公園のゴミ拾い」「名刺を交換して地域の方と仲良くなる」等々

振り返りでは、地域の運営委員の方々から、「自分の意見を話すのは難しいことなのに、みんな上手に話していて感心した」「町内会だよりを子どもたちと作ってみたい」「新しい発見があった。子どもたちの発想はすばらしい」「子どもたちのポジティブな思考と意欲に感動しました。児童センターでも何かできるかな？」と、ロ々に賞賛の声があがりました。卒業まで残り少ない6年生が地域のために、学校のために自分ができることを考え発表する姿に感動、感心した1日でした。

【令和5年度重点目標】 自分と相手の思いや考えを大切にしたかわりをとおして、自分の意思を持って行動、発信できる子供の育成・・・高森東小が目指す子ども像が達成していることが確認できた熟議でした。

